

# St. Luke's International University Repository

## 公開講座A

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2007-12-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10285/259">http://hdl.handle.net/10285/259</a>

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



## 公開講座 A

	テ ー マ	期 間 (時間数)	場 所	講 師	参 加 者
第1回	水と電解質バランス 基礎編 応用編	基礎編 (15時間) 昭和46年 ① 6月16日～7月24日 応用編 (15時間) ① 8月31日～9月2日 ② 9月23日～10月21日	聖路加看護大学	日野原重明 柴垣 昌功 長谷川 博 山本高治郎 青木 明人 山内 真	基礎編 154名 応用編 111名
第2回	Vital Signs	昭和47年 9月10日～12月22日 (30時間)	聖路加看護大学	日野原重明 成瀬 妙子 五十嵐正男 三井 和子 多田 寛 新 秋枝 阿部 正和 高橋シュン 小宮 弘毅 近藤 潤子 沢井美智子	111名
第3回	看護のための人間理解	昭和48年 5月17日～7月19日 (21時間)	聖路加看護大学	日野原重明 村地 悌二 岡堂 哲雄 井原 泰男 馬場 一雄 外口 玉子 近藤 潤子 高橋シュン 常葉 恵子	143名
第4回	腎臓および尿路疾患とその 周辺の問題	昭和48年 9月20日～11月1日 (30時間)	聖路加看護大学	日野原重明 稲生 綱政 山本高治郎 常葉 恵子 岡本 重禮 三井 和子 酒井 糾 井部 俊子 宮原 忍 新保 敦子	120名
第5回	問題志向システム(P.O.S) による患者ケア	昭和49年 7月15日～7月16日 (12時間)	私学会館	日野原重明	173名
第6回	看護計画を考える	昭和49年 11月16日～11月17日 (12時間)	聖路加看護大学	高橋シュン 近藤 潤子 吉武香代子	122名
第7回	看護計画における看護問題	昭和50年 10月11日～10月12日	聖路加看護大学	高橋シュン 近藤 潤子 外口 玉子 聖路加看護大学 看護担当教員	141名
第8回	看護計画における看護問題	昭和50年 11月22日～11月23日	東 医 健保会館	同 上	121名
第9回	危機場面における看護援助	昭和51年 11月20日～21日	東 京 YWCA	岡堂 哲雄 岩井 郁子 内村 明子 近藤 潤子 井部 俊子 西尾美恵子 鷺田 真弓 門馬かよ子 熊田 洋子 内山 芳子 鈴木 篤子	123名

	テ　　マ	期　　間	場　　所	講　　師	参加者
第10回	看護教育計画の再検討	昭和53年 1月14日～16日	東　京 YWCA	永井 道雄 吉田 時子 渋谷 憲一 高橋 シェン 堀 原一 岩井 郁子 都築 公 内山 芳子 近藤 潤子 常葉 恵子	210名
第11回	看護教育における評価	昭和54年 1月12日～14日	中央区立 中央会館	Lorraine P. Sachs Micheal Kane (N. L. N)	331名
第12回	看護教育におけるカリキュラム枠組み	昭和54年 11月2日～4日	プレスセンターホール	Mary A. Dineen Marjory Gordon (Boston College)	235名
第13回	看護の主な理論と教育および実践への展開	昭和56年 1月15日～17日	A B C 会館ホール	Dorothy J. Novello Teresa Peduzzi (Villa Maria College)	250名
第14回	役割理論—その看護における実践, 教育, 管理への応用	昭和57年 1月14日～16日	A B C 会館ホール	Carol Knowlton Virginia F. Gover (Catholic University of America)	212名
第15回	変化理論—看護実践および教育への応用	昭和58年 1月13日～15日	A B C 会館ホール	Gloria S. Hope (元 Veterans Administration, Central Office) Elizabeth A. Petrie (College of Mt. St. Joseph on the Ohio)	250名
第16回	看護理論を活用するために—システム理論に影響をうけた看護理論に焦点をあてて	昭和59年 1月13日～15日	A B C 会館ホール	Patricia Underwood, Patricia Benner (University of California, San Francisco) 南 裕子(聖路加看護大学)	350名
第17回	理論と研究の接点—サポート概念に焦点をあてて	昭和60年 1月12日～14日	A B C 会館ホール	Jane Norbeck (UCSF), Patricia Archbold (The Oregon Health Science University) 近藤潤子(聖路加看護大学)	359名
第18回	看護研究の質の向上をめざして—研究における理論や概念枠組の役割	昭和61年 1月11日～13日	A B C 会館ホール	Afaf Meleis (UCSF) Patricia Winstead-Fry (New York University) Nancy Engel (聖路加看護大学) 筒井真優美 (聖母女子短期大学)	368名

	テ　　マ	期　　間	場　所	講　　師	参加者
第 19 回	看護研究における倫理的課題	昭和62年 1月10日～12日	A B C 会 館ホール	Anne J. Davis (UCSF) Sara T. Fry (University of Virginia) 小原 信 (青山学院大学) 小島操子 (聖路加看護大学)	306名
第 20 回	看護実践における評価研究 —ケアの効果はどのように 測ることができるか	昭和63年 1月14日～16日	A B C 会 館ホール	Carol A. Lindeman (Oregon Health Science University) William L. Holzemer (UCSF) 公開講座小委員会	388名
第 21 回	看護教育における評価研究 —教育プログラムの効果は どのように測ることができるか—	平成元年 1月13日～15日	A B C 会 館ホール	Rheba de Tornyay (University of Washington) Christine A. Tanner (Oregon Health Science University) 香春知永, 南 裕子 (聖路加看護大学) 黒田裕子 (聖路加看護大学大学院)	379名
第 22 回	看護教育における教育方法 —Clinical Judgment はど のように育てられるか—	平成2年 1月13日～14日	A B C 会 館ホール	Sheila A. Corcoran Perry (University of Minnesota) 都留春夫 (聖路加看護大学) 岡谷恵子 (長谷川病院) 藤田朗子 (聖路加国際病院) 片田範子, 堀内成子 (聖路加看護大学)	351名
第 23 回	看護教育における教育方法 —個性的学びを育むため の新しいアプローチ—	平成3年 1月12日～13日	A B C 会 館ホール	Nancy Diekelmann (University of Wisconsin -Madison School of Nursing) 伊藤和弘 (聖路加看護大学) 中村めぐみ, 大石泉 (聖路加国際病院) 内藤和子, 手島 恵 小代聖香 (聖路加看護大学)	374名
第 24 回	フェミニスト・セオリーか ら看護を見直す	平成4年 1月11日～12日	A B C 会 館ホール	Peggy L. Chinn (University of Colorado Health Services Center) Charlee E. Wheeler (看護系編集コンサルタント)	356名